



表紙, 目次, 投稿要領, 執筆者紹介, 奥付, Contents

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-04-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/15318">http://hdl.handle.net/10466/15318</a>

ISSN 0473-4645

# 大阪府立大学纪要

人文・社会科学

2017

第 65 卷

大阪府立大学 高等教育推進機構

# 大阪府立大学紀要(人文・社会科学) 第65巻

## 目 次

### 論 文

ピエール・ボエスチュオー研究 (4) 『ケリドニウス・チグリヌスの物語』 .....	鍛治 義弘	.....	1
ミシェル・フーコーと統治 .....	前川 真行	.....	15
ヘルムート・ダンナーにおける精神科学的教育学の受容 .....	高根 雅啓	.....	27
教養としてのサブカルチャー ーデジタル時代におけるアイデンティティ形成 .....	杉山 雅夫	.....	39
<b>研究ノート</b>			
贈与について (続) .....	亀喜 信	.....	57
<b>評 論</b>			
現代における猫人気の考察 .....	堀江 珠喜	.....	63

### 第65巻の発刊にあたって

本誌は、高等教育推進機構の紀要として、研究公正や著作権の尊重などに十分な配慮を払いつつ、教員による研究・教育の進展に寄与する存在でありたいと願うものであり、本巻の編集・発行にあたっては、従前より編集体制を充実させ、また投稿規定を大幅に改めることにした。ここに留まることなく、今後さらなる誌面の充実発展をめざし、歩を進めて参りたい。(編集子)

## 『大阪府立大学紀要（人文・社会科学）』投稿規定（2016年8月1日施行）

1. 『大阪府立大学紀要（人文・社会科学）』は、大阪府立大学における教育・研究の成果を掲載し、教育・研究の更なる進展に寄与することを目的とする。投稿資格は、大阪府立大学の専任教員で、高等教育推進機構が提供する教養科目を担当する者とする。ただし、編集委員会で特に認める者についてはその限りでは無い。
2. 原稿種別は学術論文、研究ノート、資料紹介、その他編集委員会が認めたものとする。
3. 原稿は全て未発表のものとする。ただし、口頭発表済みのものについては、その旨を明記すれば可とする。また、投稿は1名につき1編までとする。
4. 原稿は研究公正の点で問題が無く、且つ論述の内容と形式が妥当なものでなければならない。また第三者の著作権を侵害しないよう、投稿者の責任に於いて十分に顧慮したものであることを要する。
5. 掲載の可否、および原稿種別に関しては、編集委員会に於いて検討の上、決定する。
6. 原稿は、註も含めて和文で原稿用紙換算50枚（20,000字）程度、欧文の場合は40,000ストローク程度に収まるものであること。この分量を大幅を超える場合は、予め編集委員会にその旨を申し出て了承を得なければならない。
7. 横書き・縦書きのいずれかを指定すること。
8. 全ての原稿種別に於いて、最終ページに日本語（400字程度）または欧文（200語程度）の要旨を付けること（欧文要旨については、和訳を添付すること）。欧文題目、及び投稿者氏名のアルファベット表記も、併せて提出すること。
9. B5用紙に印字した原稿とともに、MS Word形式のファイルを取めた電子媒体を提出すること。
10. 完成稿の形で投稿すること。投稿者による校正は再校までとし、大幅な加筆修正は認めない。
11. 掲載文の著作権は大阪府立大学高等教育推進機構に帰属する。
12. 掲載文は編集委員会の議を経て、本学リポジトリにて公開される。

### 執筆者紹介（掲載順）

大阪府立大学高等教育推進機構	准教授	鍛冶 義弘
大阪府立大学地域連携研究機構	准教授	前川 真行
大阪府立大学高等教育推進機構	准教授	高根 雅啓
大阪府立大学高等教育推進機構	教授	杉山 雅夫
大阪府立大学高等教育推進機構	教授	亀喜 信
大阪府立大学地域連携研究機構	教授	堀江 珠喜

大阪府立大学紀要（人文・社会科学）第65巻

2017年3月31日 発行

発行者 堺市中区学園町1番1号

大阪府立大学 高等教育推進機構

大阪府立大学（人文・社会科学）紀要編集委員会

編集委員 櫻井 俊郎（委員長）、亀喜 信、杉山 雅夫、高垣 由美

印刷所 株式会社 春日

# Bulletin of the Osaka Prefecture University

## Humanities and Social Sciences

Vol.65

2017

---

### Articles ;

Étude de Pierre Boaistuau (4) *l'Histoire de Chelidonium Tigurinus, sur l'Institution des Princes chrestiens et origine des Royaumes*

..... Yoshihiro KAJI ..... ( 1 )

Michel Foucault and the governmentality

..... Masayuki MAEGAWA ..... (15)

Relation between pedagogy and life-philosophy in Helmut Danner's educational theory

..... Masahiro TAKANE ..... (27)

The Cultural Educational Value of Experiencing Subcultures

— Identity Formation in the Digital Age

..... Masao SUGIYAMA ..... (39)

### Note ;

Sur le don (suite)

..... Makoto KAMEKI ..... (57)

### Critique ;

Why Do You Need Cats ?

..... Tamaki HORIE ..... (63)

---

Published by  
Faculty of Liberal Arts and Sciences  
Osaka Prefecture University  
Sakai, Osaka, Japan